

4°C

holdings group

## 株主の皆様へ

～すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いです。



代表取締役社長  
増田 英紀

## 株式会社4°Cホールディングス 第73期第1四半期株主通信

(2022年3月1日から2022年5月31日まで)

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により生活に影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と感染症の早期収束をお祈りいたします。

## 2023年2月期のスタートにあたって

去る5月26日(木)、東京・大崎ブライトコアホールにて第72回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当社グループは、経営環境の変化に対し、グループの強みを最大限発揮することをお客様の期待を超える商品・サービスを提供し、成長し続けることを目標に掲げ、昨年よりスタートした第6次中期経営計画の2年目を迎えました。引き続き主力のジュエリー事業にて「4°C」ブランドの価値向上に向けた投資を実行するとともに、アパレル事業では「パレット」の出店拡大を推し進め、より強固な事業ポートフォリオを構築し、安定性の向上と持続的な成長に向けた取り組みを進めています。

2023年2月期は、連結売上高415億円、営業利益27億円、経常利益30億円、当期純利益18億円を数値目標として掲げ、企業価値の更なる拡大に向け、各種施策に積極的に取り組んでまいります。

## 2023年2月期第1四半期の総括

2023年2月期第1四半期(2022年3月1日～2022年5月31日)の連結業績は、売上高93億24百万円(前期比6.7%増)、営業利益3億88百万円(同14.8%増)、経常利益4億90百万円(同1.8%減)、四半期期純利益4億1百万円(同55.2%増)となりました。

事業別業績につきましては、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、ブランド創設50周年を迎える「4°C」の限定商品をはじめとしたファッションジュエリーが好調に推移いたしました。加えて、前年のコロナ禍の影響による店舗の臨時休業の反動等もあり、客数が大幅に回復いたしました。また、ECサイトは2022年3月にフルリニューールを行い、ブランドを横断した商品検索が可能になったことに加え、決済手段を多様化し、お客様の利便性が向上いたしました。

アパレル事業では、デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アーヂュは、商品企画力強化や販促施策に積極的に取り組んだことで既存店が好調に推移、出店効果もあり売上高が拡大いたしました。

アスティグループは、一部で円安や原材料価格の高騰の影響を受けたものの、需要回復による売上高拡大とコスト削減等により概ね計画通り推移いたしました。

今後もお客様の期待を超える商品・サービスを提供することで持続的な成長を目指してまいります。

## 第6次中期経営計画の基本方針

(2022年2月期～2024年2月期)

## 方向性

ジュエリー事業 「4°C」ブランドの価値向上に向けた投資の実行  
アパレル事業 「パレット」の成長で売上拡大を牽引

第二の柱の確立による  
強固な事業ポートフォリオ構築

## 事業ビジョン

## 1 ジュエリー事業

- 「4°C」ジュエリーのブランド価値向上
- 「Canal 4°C」の出店拡大
- お客様とのエンゲージメント強化によるLTV\*向上
- デジタル戦略の高度化とEC売上高の拡大
- 高収益体質の維持・強化

\*LTV(ライフ・タイム・バリュー)：顧客生涯価値。

## 2 アパレル事業

- 「パレット」の出店拡大による関西ドミナントの更なる深耕と組織体制・運営力強化
- 海外生産拠点の再構築・強化と新たなマーケット創造

## 組織ビジョン

## 1 グループ経営管理機能の強化

## 2 グループ人材育成の推進

## 3 新常態に向けた働き方改革の推進

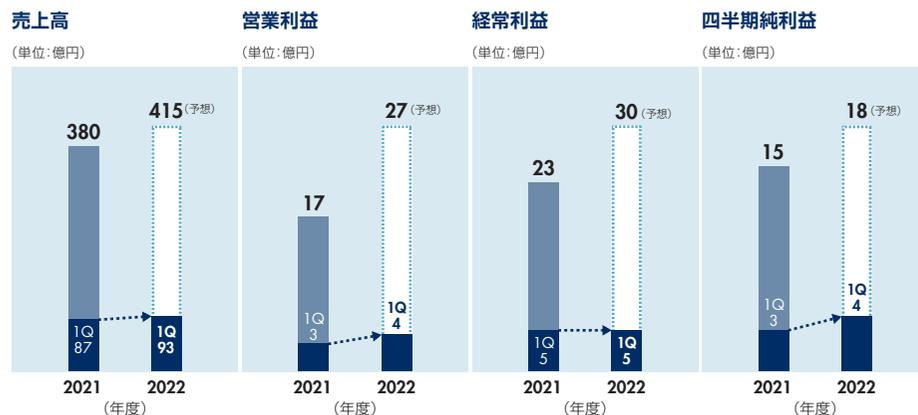
## 2023年2月期第1四半期(2022年3月～5月)連結決算概要

### 2023年2月期第1四半期連結業績

- 2023年2月期第1四半期累計期間(3月～5月)は、ジュエリー事業・アパレル事業ともに好調に推移し、2期連続の増収となりました。
- アパレル事業は円安と原材料価格の高騰により減益となりましたが、ジュエリー事業の健闘が奏功したことにより、利益は二桁増となりました。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
<b>9,324</b> 百万円 (前年同期比 +6.7%)	<b>388</b> 百万円 (前年同期比 +14.8%)	<b>490</b> 百万円 (前年同期比 △1.8%)	<b>401</b> 百万円 (前年同期比 +55.2%)

(注) 不動産賃貸収入および不動産賃貸費用について、従来「営業外収益」、「販売費及び一般管理費」および「営業外費用」に計上していましたが、当連結会計年度より「売上高」および「売上原価」に計上する方法に変更し、これに伴い、前期、当期ともに表示方法を変更しています。また、当期より「収益認識に関する会計基準」を適用しています。



### セグメント情報

- ジュエリー事業は増収増益となりました。50周年限定商品をはじめとしたファッションジュエリーや3月にフルリニューアルしたECサイトが好調に推移したことに加えて、客数が大幅に回復したことにより、売上高、営業利益とも前年同期を上回りました。
- アパレル事業は増収減益となりました。新店効果や販促施策等が奏功し、売上高が拡大しました。アパレルメーカー事業は一部で円安や原材料価格の高騰の影響を受けたものの、需要回復による売上高拡大とコスト削減等により概ね計画通り推移しました。

事業区分別業績	売上高 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2022年2月期第1四半期	2023年2月期第1四半期	前年同期比 (%)	2022年2月期第1四半期	2023年2月期第1四半期	前年同期比 (%)
ジュエリー事業	3,764	4,122	+9.0	85	193	+88.5
アパレル事業	4,953	5,201	+5.0	349	286	△18.1

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する売上高を表示しています。



## トピックス

### 「4℃ BRIDAL」新コレクション「Aqua Loop～アクア LOOP～」

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃ BRIDAL」では、4℃ブランド50周年を記念したアニバーサリーコレクション「Aqua Loop～アクア LOOP～」をご用意しております。ブランドの成長とともに新たな素材の開発にも挑戦し続けてきた「4℃」。その集大成とも言える新素材「4℃プレミアムプラチナ」を使用したこちらのシリーズは、「4℃」ならではの流れるような繊細でなめらかな曲線と、世界最高水準の「硬度」と「強度」を兼ね備えた特別なリングです。ふたりの愛が永遠の輪となり、ご家族やご友人、周りの方々にもその幸せの輪が広がっていきますように。「4℃ BRIDAL」は、これからも真実の愛を誓うふたりの人生に寄り添い続けます。



「4℃ BRIDAL」 Anniversary Collection Aqua Loop～アクア LOOP～

### 「Canal4℃」ららぽーと福岡店オープン

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2022年4月25日(月)には「Canal4℃」ららぽーと福岡店がオープンいたしました。九州エリア初進出となるららぽーと福岡は、店舗数全222店、カップルからファミリーまで幅広く楽しめる施設となっています。「Canal4℃」は1階中央のメインエリアに位置し、たくさんのお客様にご来店いただける区画での出店となりました。九州地区の「Canal4℃」で最も広い敷地面積となる店内は、広々とした開放感のある作りが印象的です。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。皆様のご来店をお待ちしております。



「Canal4℃」ららぽーと福岡店

### 「Glory Sun」をテーマにした「4℃」2022 Summer Collection

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」ではこれからの季節にぴったりのサマーコレクションを発売しております。まばゆく輝く夏の太陽をモチーフに、希望を叶える象徴とされるオレンジジュースストーンや、幸運をもたらすとされるホワイイトムーンストーン、幻想的な虹色の輝きを映すオパールなどを散りばめたジュエリーは、身に着ける人の魅力を照らし出し、明るい未来へと導きます。この機会にぜひ、お近くの4℃ショップまたはオンラインサイトをご覧ください。



「4℃」2022 Summer Collection

### 「パレット」イオン宇品店オープン

#### 株式会社アージュ

デイリーファッション「パレット」は、2022年4月27日(水)にイオン宇品店をオープンしました。広島県では昨年9月オープンのアルパーク店に続き13店舗目となります。当該施設は、イオンを中心に約35店舗のテナントで構成されており、施設全体では年間売上高83億円の商業施設です。施設が位置する広島市南区は、近年マンション建設が進み、人口が増加しているエリアです。パレットは、これからも日々の暮らしでファッションを楽しみたいというお客様のために、いつも楽しい商品とサービスを提供し続けてまいります。



「パレット」イオン宇品店

## IRニュース 第72回定時株主総会のご報告

2022年5月26日(木)、株式会社4℃ホールディングス 第72回定時株主総会を東京・大崎プライムコアホールにて開催しました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、株主様には事前にご出席の自粛およびインターネットまたは書面による議決権行使をご案内させていただきました。

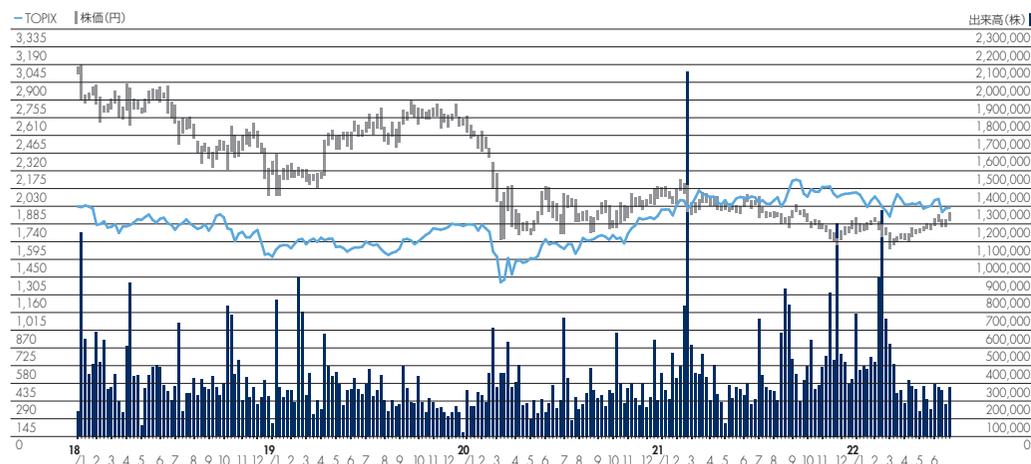
当日の議事進行は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から時間を短縮した運営とさせていただきます。感染対策として、ステージ上に飛沫防止ボードを設置し、役員含めスタッフ全員がマスクを着用し検温したうえで臨みました。ご出席された株主様には手指消毒、検温にご協力いただきました。また、会場内はソーシャルディスタンスを確保した席の配置を行いました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の配当方針やジュエリー事業の取り組みについて活発なご質問を頂戴いたしました。また、本総会では剰余金処分や取締役選任の件等の各議案が上程され、承認・可決いただきました。

引き続き株主の皆様方には今後ともより一層のお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



## 株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

経営企画部 E-mail: [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に 대응してまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

## ■ 会社概要 (2022年5月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	8社

## ■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) <a href="https://yondoshi.co.jp/">https://yondoshi.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	8008

## ■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。